

令和3年度 鳥取市共通学力調査 【小2義2】 調査結果概要

■本調査の目的

児童生徒の学習内容の定着度や昨年度調査からの学力の伸びを客観的に把握・分析することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進します。

■平均正答率

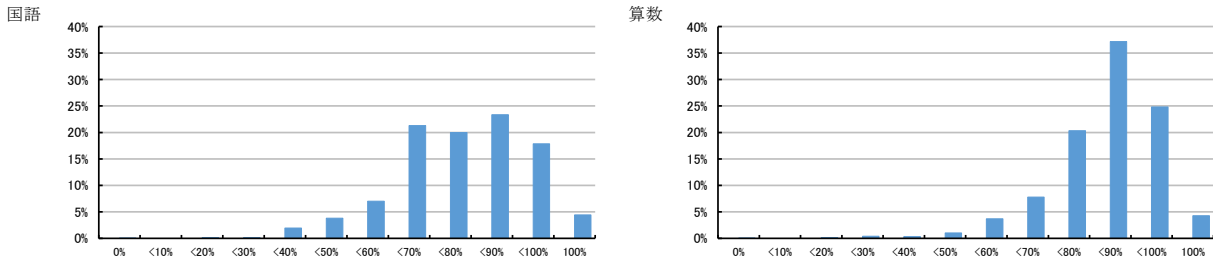
+1.1ポイント以上
-1.1ポイント以下

	令和3年度				
	市小2	目標値小2	目標値との比較	全国小2	全国との比較
国語	76.4	75.2	1.2	76.9	-0.5
算数	82.6	80.0	2.6	83.0	-0.4

○目標値：学習を終えた段階で到達してほしいラインを正答率であらわしたものです。

- 国語は目標値を1.2ポイント、算数は2.6ポイントを上回っている。
- 国語、算数ともに全国の正答率とほぼ同じである。

■正答率分布 (%)



- 国語は、80%以上90%未満の割合が最も大きいものの、市の正答率を下回る60%以上70%未満の割合も大きい。
- 算数は、市の正答率を含む80%以上90%未満の割合が最も大きい。

■カテゴリ別正答率 (%)

+1.1ポイント以上
-1.1ポイント以下

国語	基礎・活用		領域				観点		
	基礎	活用	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・技能	思考・判断・表現
市	88.4	54.0	95.9	58.8	84.2	55.8	66.6	91.8	66.5
目標値	84.0	58.8	88.8	60.0	81.7	62.0	67.5	85.6	68.6
目標値との比較 (±ポイント)	4.4	-4.8	7.1	-1.2	2.5	-6.2	-0.9	6.2	-2.1
全国	87.7	56.8	94.8	64.6	83.5	58.0	67.6	91.5	67.6
全国との比較 (±ポイント)	0.7	-2.8	1.1	-5.8	0.7	-2.2	-1.0	0.3	-1.1

- 「基礎」は目標値を4.4ポイント上回っているものの、「活用」は目標値および全国の前正答率を下回っている。
- 「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」は目標値および全国の前正答率を下回っている。
- 「知識・技能」は目標値を6.2ポイント上回っているものの、「思考・判断・表現」は目標値および全国の前正答率を下回っている。

算数	基礎・活用		領域				観点	
	基礎	活用	数と計算	図形	測定	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現
市	90.2	55.0	84.4	60.6	88.8	88.6	86.1	71.4
目標値	86.2	57.5	81.7	62.5	85.0	82.5	83.2	70.0
目標値との比較 (±ポイント)	4.0	-2.5	2.7	-1.9	3.8	6.1	2.9	1.4
全国	89.7	58.5	84.9	63.7	89.0	83.8	86.6	71.7
全国との比較 (±ポイント)	0.5	-3.5	-0.5	-3.1	-0.2	4.8	-0.5	-0.3

- 「基礎」は目標値を4.0ポイント上回っているものの、「活用」は目標値および全国の前正答率を下回っている。
- 「数と計算」「測定」「データの活用」は目標値を上回っているものの、「図形」は目標値および全国の前正答率を下回っている。
- 「知識・技能」「思考・判断・表現」とともに目標値を上回っている。

令和3年度 鳥取市共通学力調査 【小3義3】 調査結果概要

■本調査の目的

児童生徒の学習内容の定着度や昨年度調査からの学力の伸びを客観的に把握・分析することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進します。

■平均正答率

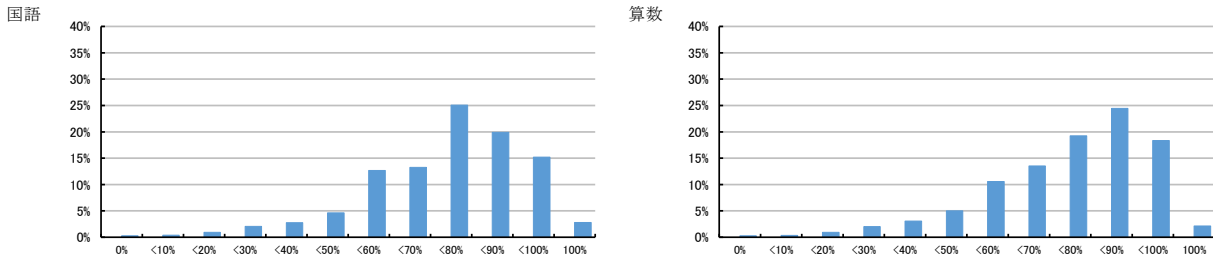
+1.1ポイント以上
-1.1ポイント以下

	令和3年度				令和2年度		
	市小3	目標値小3	目標値との比較	全国小3	全国との比較	市小2	昨年度市小2との比較
国語	72.2	71.3	0.9	72.1	0.1	84.8	-12.6
算数	73.2	73.4	-0.2	75.5	-2.3	81.9	-8.7

○目標値：学習を終えた段階で到達してほしいラインを正答率であらわしたものです。

- 国語、算数ともに目標値とほぼ同じである。
- 国語は全国の正答率とほぼ同じであるものの、算数は2.3ポイント低い。
- 同一集団の昨年度の正答率と比較すると、国語、算数ともに昨年度の正答率を下回っている。

■正答率分布 (%)



- 国語は、正規分布に対して60%以上70%未満の割合が小さく、50%以上60%未満の割合が大きい。
- 算数は、市の正答率を上回る80%以上90%未満、90%以上100%未満の割合が大きい。

■カテゴリ別正答率 (%)

+1.1ポイント以上
-1.1ポイント以下

国語	基礎・活用		領域				観点		
	基礎	活用	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・技能	思考・判断・表現
市	81.1	54.3	83.5	35.3	66.0	63.7	66.5	71.5	65.7
目標値	78.8	56.3	78.3	45.0	67.0	70.0	67.5	70.0	67.9
目標値との比較 (±ポイント)	2.3	-2.0	5.2	-9.7	-1.0	-6.3	-1.0	1.5	-2.2
全国	81.0	54.4	83.4	35.0	65.4	65.2	66.5	71.3	65.8
全国との比較 (±ポイント)	0.1	-0.1	0.1	0.3	0.6	-1.5	0.0	0.2	-0.1

- 「基礎」は目標値を2.3ポイント上回っているものの、「活用」は2.0ポイント下回っている。
- 「言葉の特徴や使い方に関する事項」は目標値を上回っているものの、「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」は下回っている。
- 「知識・技能」は目標値を1.5ポイント上回っているものの、「思考・判断・表現」は2.2ポイント下回っている。

算数	基礎・活用		領域				観点	
	基礎	活用	数と計算	図形	測定	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現
市	77.2	58.8	71.3	80.3	74.2	74.0	76.8	57.6
目標値	77.4	59.3	74.0	76.3	70.0	72.5	76.5	60.0
目標値との比較 (±ポイント)	-0.2	-0.5	-2.7	4.0	4.2	1.5	0.3	-2.4
全国	79.7	60.5	74.8	80.1	75.4	73.2	79.2	59.6
全国との比較 (±ポイント)	-2.5	-1.7	-3.5	0.2	-1.2	0.8	-2.4	-2.0

- 「基礎」「活用」ともに目標値とほぼ同じであるものの、全国の正答率を下回っている。
- 「図形」「測定」「データの活用」は目標値を上回っているものの、「数と計算」は目標値および全国の正答率を下回っている。
- 「思考・判断・表現」は目標値および全国の正答率を下回っている。